

バストス週報

第三百十七号  
 昭和卅一年  
 五月六日  
 発行  
 DIRECTOR  
 KOITI MORI  
 REDATOR  
 SHION ODA  
 RUA PRES.  
 VARGAS 188  
 C. P. 112  
 BASTOS  
 C. P.  
 誌代  
 一ヶ月  
 80中一

青年団見学

旅行に随伴して

2 畑 中 仙 次 郎

次にツパンの南方パルマ街道三キロの地点にあるルアル耕地の堆肥の貯蔵なる施設を見せられた。目録三〇米平方位なものに二つに仕切り、深さ二米之れに厩肥、珈琲落花生のカスカ、雑草等総ての材料を投入し、鉄管を導き乾燥を防ぐ程度激水するだけの至極簡単な設備ではあるが、既に腐熟した部分は恰もマンデーカの如き状態になって一杯のまわっている。之れをジャカ一杯五十キロを一本の珈琲樹に施すとのことだが、一寸吾らの想像も及ばぬ芸当である。かくして五〇万本の内五万本のみ特別の手入れをすること。在りオの耕主は飛行機で農務大臣を案内して来てその珈琲園を見せたといふことをきいたが吾々には誠に縁遠い行はふれの話で、そのまねはできぬが唯だ単純に優れた肥料がとれる設備だけは、小規模であろうとは是非とも欲しいものであると痛感した。顧みて我がバストスの現状を思う時、如何に跛行的な農業の経営が行って居るか、如実に教示せられた。愈が深い。

厩肥を作る事はさておき、直ちに良い肥料となる糞を多量に持ち作り、之れを我が畑に施肥することでもさすに他所の肥しと売却して以て生活の足しにせぬばならぬ様な現状であるが、何故に斯か永年作物を持たない農業経営の結果であらう。

斯くの如き誠に哀れな境地から脱皮して、小なりと虽へども安んじて落付いた生活の出来る素地を作るには、先づほんかんなり永年作物を一日も早く一本でも多く植付け、より他に方法がない。永年作物が肥料に依って増産し、肥料の残債かにして返してくれる。資金が潤沢になれば他の仕事も楽に進めることができる。之れが一遷して益々繁える事になる。珈琲園主が出来る文章く大量に堆肥を造って珈琲を立派に育てるよう努めるのも同じ理窟である。此の度ばかりの見学旅行に参加され大方々

Alfaiataria Imperial



洋服はマルヤマで……

健康第一

よわい児を病氣から守る  
 わかもと



Wakamoto  
 わかもと常備の二家庭に栄あれ  
 伯國總代理店  
 パウリスノ製菓会社  
 社長 中久保 益太郎

は珈琲栽培に大いに関心を持たれた人連であらうから恐らく本年から植付準備をする人が多いことであらう事を思へば誠にたのもしい次第であるが、唯ここに注意致すべきは、此の度の見学旅行によつて實地に見聞したように土地の様相と、霜害の恐れある処とは嚴重なる検討を重ね慎重に着手すべき事だけは絶対に等閑に附してはならない。  
 然らば、本年思わぬ災害を被らんと保し難い。其の点同じ永年作物でもほんかんは土地の高低（湿地を除き）肥瘠に拘わらず、どこでも出来る。その上乾魃にも強く特に恐る可き霜害に対しては

最も耐寒性強くバスター内に入る処、栽培  
出るのである。最後に視察を終えて一同耕地の広場の  
樹蔭に集合、西藤青団長及び中央区長が  
櫻氏が交々立って解散の挨拶があったか  
今日の視察旅行が如何に有益であったか  
を称え、他の長所を取り入れる事が如何  
に必要であるかを強調され、又バスター  
の現状に言及、永年作物栽植の急務を提  
唱、一日も早く鶏糞を我が土地に還し、既  
肥堆肥を造って、真の百姓道に徹する境  
地に入りたいものである。又現在多くの  
産業組合が創立、産業の振興に精進して  
居るから、さての連絡は申し分ないが、  
いかんやら今の処横の連絡は全然ない  
云う事は誠に寂しい。今後バスターが  
満ちる発展を遂げるには、どうしても横  
の連絡を完全にするような機関が欲しい。  
例えば農会のようなものが出来てバスター  
トス全体の農業者に寄与する時代の到来  
せんことを望んでやまない」というのが  
要旨の概略であった。バスターの将来を  
真に憂うる人は現状のままでは安心する  
ことができず、色々と考えて居られるで  
あろうが今日、見学旅行を終え、其の解  
散にあたり、バスターの現状に相応しい  
挨拶を拝聴し、誠に花しく感じ、疲労は  
しても随伴出来たことを感謝する次第で  
ある。(了)

# サルトホテリオ

## 撮影行

2 早川生

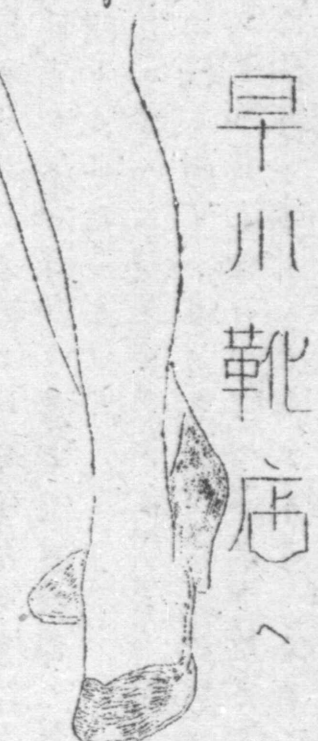
此処サルトホテリオ方はルツセリアの  
ルケムニシパトルで、滝の中は五米、  
落差十米位あり、滝の下の用幅が特  
に広く、如々に岩礁が突出として、あられ  
実に美しい眺めである。ペーシ多量、  
こゝペスカを仕事にして居る。スラジル人  
がいつも五六人居る。川岸から十  
米位もある竹の尖端に口の円い網をつけ  
流つて水面から一米ばかりの処へつせ  
して、魚のどび込みをまっして居るの  
あるが、河畔風景としては一才面白い  
今日の撮影素材として見逃がすわけにい  
かぬ。如何にも氣の長い人さなバスター  
の方法だが、取れる時季は一日二百キ  
ロもといひ、今は一着取れない。ね  
季節で一日五キロ位だ、と、ね  
むさうに文伸をかみこりして、た、売  
るのかと尋ねると、一キロ二十ニル、その

Sapataria Hayakawa

クツノコトナラ

早川靴店

上等のクツをお安く  
御用命ねがつて居ります  
新型、流行型は、せひ当店で...



NOSSA RELOJOARIA

AV. TAMOIOS, 785 TUPÃ

時計、貴金属、宝石、炎  
めがね、万年筆  
高級品  
責任保証



御贈答に適當な品は  
當店に御用命

ツパ市 アベニシ タモヨ785

ノッサ トケイ 店

場が商賈する。橋本官崎安者などのベ  
ラーノは眼の色をかえて、フアインかきを  
きこんでいる。宮崎君は遂にレバれをさ  
らして、川ぶちの五つてい、木によじり  
降り、木にしがみついて、ペスカドールを  
撮るといふさわとい、芸当をやり、皆るい  
やくさせた。

傑作を撮らんもの、歩きまわるもの、  
持参の道具をとり出して、ペスカドールに  
早変わりするもの、打網をうつもの、山岩の  
上でヒルネをするもの、舟に乗って遊ぶ  
もの、セルベージュを残して帰るはわが  
愛のつらよこしとは、かり顔張るもの、各  
自思い思いの趣味を満喫して、時のたつ  
を忘れた。

午前三時集合、再び、シラスコをかじり  
全負記念撮影をすませ、帰途についた。六  
時にはバスター着の予定であったが、な  
ほった答のモトルルが、又怒り出し、ルツ  
セラア追回キロとい、スビー、どう  
く、エンコして、勤か、平田、シロ、口  
石万葉つぎ、ボンバを外し、通りがかりの  
自動車にのせてもらつて、ルセラア修理  
に出かけた。此の思ひがけない故障に二  
時向を路上で、過ぎたわけが、誰も不平  
を言わない。泣きごと、も言わない。かえ  
って、平田君に同情して、声援するのであ  
った。平田君は、各々に、たのまれて、運転した  
まで、車のまでは、ない。た、今頁へ

生長の家 教団本部 教主谷口清超先生バストスに巡錫せらる

昭和五年三月、生長の家發祥以來四半世紀、今やその教勢は全世界に拡大され、驚異的大發展を遂げつつあり。ときに英國宗教家の第一人者パスピ氏は「六名の指導者と協力し人類を苦惱から救い、靈的一致に導けし」との神の啓示によつて世界の勝れた靈的指導者と協力し、國際的宗教協調運動の尖端を切らるや、我日本にあっては吾々の導師、谷口雅春先生の協力加入の依頼があり、教主先生はこれを受諾遊ばされて、直ちに論文を送られ、其の機関紙「聲」誌にインド

のネール首相の論文と並んで寫真と共に掲載されるに至りました。生長の家は今や世界の生長の家となり、民族國家宗教を超えた文字通りの人類光明化運動に達ましい足跡を印しつつある事は、眞に御同慶の至りでございます。扱てフラジルに於きましては昭和二十六年七月聖市にフラジル総支部が創立せられ、幹部及び誌友の一致により、素晴らしい發展を来たしました。越えて昭和二十七年七月には、徳久本部講師の御末伯を仰ぎ、全伯に光明の巨火を点せらるるや、潮の如く讃仰の聲高まり、フラジル光明史に一新紀元を画して今日に到りました。

其の間教主先生を御迎え申上げ度いとの声、澎湃として全伯に高まり、幹部諸氏により再三教主先生御渡伯を懇請中の処、教主先生の御代理として、教主先生並に随行員として徳久青年部長の御末伯が決定御認可を賜わり、来る七月一日より九月二日迄の御日程で全伯に、大光明が点せらるる事となりました。

○當バストスは七月三十一日に御巡錫の予定となりましたので此のよろこびを予告申上げらる次第であります。

生長の家バストス練成會開催おしらせ

期日 来る五月十八、十九、二十の三日間  
会場 線會館  
会費 食費共三日間二百針(二家族二人の場合百八十針)二日間百二十針一日七十針  
申込所 梶田商店、水口商店

人類在来の宗教觀念を根本的に覆滅し、シヤカ、キリスト、日本古神道の一致せる根本真理を最も平明に解説し、人類生存の基本理念を説破教導せる者即ち、谷口雅春導師の靈告神示であります。真理の發揚する処、治病的に、或は事業の發展に奇蹟の顯現せらるるは蓋し宜べなるかなといふ可きであります。今や神のラッパとして響なる校舎に活動中の在位諸講師は一堂に會して其の榮光を伝えんとす。

一九五六年 五月六日

主催 生長の家バストス連合誌友相愛會

く輝にバストスとして然然光榮の神

モトールの調子きしりべる暇なれに朝出  
 花したのが不幸だった。此の修理を待っ  
 ている間に十何台かの車が通ったが、最  
 後に通りかかったキャスケットが、坂の中  
 で引かたり、どうしても上らぬ。吾々は見  
 かねて全員汗になって坂の上迄押し上げ  
 いた。たが、よほど車主は嬉しかったの  
 だらう。窓から手を振り、遠ざかって  
 いった。午後七時、秋晴れの空も漸くうす  
 ら寒い。夕暗が濃い。いよいよ、車は修理を  
 止り、素晴らしいエンジンの快音と共に  
 走り出した。車の上では、バスターズギン、  
 炭坑節、お富さんと知って、限りの歌  
 を合唱。つづ八時四十五分、バスターズに着  
 いた。橋本会長は本日、盛会を祝し、次  
 の撮影会にも、此以上愉快にやろうでは  
 ないかと挨拶して解散した。リオ、五イオ  
 河畔の香のするジュラスコを一本づつ土産  
 にもらった。  
 今日の撮影行で私が最も感心したこと  
 思ひがけぬ車の交障に誰一人泣き言も小  
 言も出さず、気持よく一致した。ことごと  
 く、趣味を同じうするもの、集りとは、こ  
 うも和やかなものだらうか。何時迄も、こ  
 の氣持で進み度いものと思ふことだった。  
 今日の撮影行には、数々御骨折下さった  
 橋本会長及び家族の方々に謝辞をのべて  
 筆を擱くことにする。(筆者 寫真同好会幹事)

誠実と勉強

ホント前 浮田金物店

ドトールボリス氏住所  
 おしらせ

ツパン・スラジル銀行支店アバリアドールDR  
 ボリス氏をカーホネララーに御訪ね下  
 さいと書いたのは誤りで、カーホネララーに  
 は関係ありません。ボリス氏住所は  
 カアイアナセス街一四三〇番です

菊に題す

新津牛丸

わが園の菊もふ咲けり歌うみの  
 友も来ませば共にあそびませ

せんさいのすれも菊も秋くれは  
 時のきて見ゆ花の色香よ

菊は乃の咲けりあつたのてが庭の  
 眺め日減ハバ地よきかふ

開業おしらせ

元の穂井田精綿工場を引受けて  
 五月より経営することになりました

古綿打直し

フトン綿製作



いたします  
 寒さにむかう折柄一日も早く  
 御用命下さる様

新店作り大勉強いたします故

御引立の程御願ひ申上ります  
 フ・ウアルガス街  
 加藤精綿工場  
 加藤義高

一週放言(勝手なことをいう場所)

貧乏人のひが言

先日ある外人を伴れてツパンのサンタ  
 カーホへ行つたが、バストスの人間は受  
 附けるわけにいかんという。どういうわ  
 けだときくと、バストスのフレ、エイツは  
 ウントストーン、アジュ、カシ、イ、イ、  
 いや、サンタカーホというものが経営でき  
 るかどうか判るだろうと答へた。なる程  
 そのフンが、イも元もだ、しかしそれ昔  
 の話で、今の市長さんはカトリック教徒で  
 もあり、情を知る紳士だから、此後はサン  
 タカーホというような大事業には、先  
 生して寄附をなさるでしようと言つたら  
 主任は、すつかり機嫌をなほし、では特別  
 に入院させてやろうといつてくれた。

金錢に親子あり、金の切れ目が縁の切れ  
 目なといふ。さもし世の中ではある。  
 親兄弟と言えども、貧乏してると何か  
 とうとんせられる。親子兄弟仲よくな  
 体裁のいいことを言うが、いざ自分等の  
 立場になると、しかのつらをするものだ。  
 より合いでもある時、貧乏人が口を開き  
 うものなら大変だ。あの野郎、鼻の下も十  
 合でぬぐくせにエラソウに何をぬかす。  
 これに引きかえ、金持が至極平れたことを

去つても、さすがに金を残す程の人は云うことがちがうとか、いやはや恐れ入りの鬼子母神みたいなおせじをいう。

僕はたった百針の蚕種代で友人からいよく輕蔑されたことがある。それは蚕種が悪かつた為の代金を買けてもらつてその金を友人に渡そうとしたが夜おそく存ったので渡さず家へ帰つた。翌日も急用へ町へ出て金の事を忘れた。次の日曜に持つていった。すゝその金を出せばよかつたが、一寸入用があるんだが百針貸してくれと云つたら、友人は、さういふ金を使つて使つたという法があるが、君の信用にかかわるゾと眼の色を少しかえた。いや使ひわれない、ここにあると出して見せると、さすがにしつまつたという顔をした。その頃僕は赤貧洗うが如しという状態だったから使ひこんだと思はれても、かたはなないが、いやな氣持だった。

類は友を呼ぶという。之れは成ホしも悪友の場合には限らぬ。金持には金持、貧乏人は自然に子扱ひとなる。先日ある金持が、人から金を借りて仕事をすもんじやアない、自給自足でやらねばアいかんと尤もらしい意見をのべた。しかし貧乏人の立場からいうと、その日稼が自給自足でやつてた日には生涯頭は上り、こない、あせるから悪いのだという。しかし、たとえ借金しても、損をするのではないかと案じつのも、何か仕事をほめてなれば、道は何時通たつても開けてゆかないのだ。金持は貧乏人に自滅しろと云うのであろうか。金持がこんな特權的な考を固持している限り、貧乏人は救われぬ。金持ばかりが栄え、貧乏人はますます、ちあんでゆく、その先きに待ち伏せしてゐるものは何か？ 共産主義と云う甘き、やさやきではあるまいか？ 僕はそう考えていつも惘然とする。(了)

賣り家

シネマ館 向い (アネマル街)

木造 二階建 (階上3室階下7室)

都合により右格安に手放します

御希望の方は御一見下さい

カネは喜多商店にあり

加藤与太郎氏は喜多氏に

作らつた下さい

吾々になじみ深い

スラジルの薬草 (4)

七、アサガホ(日本名) 牽牛子 旋花科

*Conium maculatum* L. *Pharbitis Nil. chois.*

朝顔は長い間咲いてゐる間に種々の変種が出来て、栽培品種としては日本のものが最もすぐれている。我々が幼い時に見なれたものに、藍、白、紅、紫、黄、紋、覆輪等、大小濃淡の別がある。

花形にも普通のラツパ咲き、乱れ咲き、茶台、乱菊、花笠、八重咲等がある。斑の種も多く、花の色、形、葉の斑とこの三つが色々な組合せで救え切れぬ程の種が出来る。

薬用にするのは普通の、ここに述べた朝顔と次の種である。

フルバアサガホ *Pharbitis hispida* C. DC.

使用部分、種子ごと種皮白と黒とあり効力は等しいが市場では白皮を喜ぶ。乾燥した種子は日本の用法として虫下しのサントニンや消毒薬としてのヨードチンキ等と同様に病院薬局でも取扱つてゐるのである。

成分、種子に脂肪一〇%位含み(次頁)



阪東商店

安く、よい品をさし上げる

美しい茶道具セット各種

コーヒー用、セット

レフレスコ用ガラス器

サラカ用セットいろいろ

菓子器、果物入、サシ皿

クリスタル高級花瓶

写真立、おきものなど

贈り物に喜ばれ、使つて重宝な品ばかり

その他、セト物、ガラス器、アルミ製品

台所用品一式、安い、強い、美しい

三拍子そろつた特級品

他店より必ず安い

カーザクリスタル



(nº) 3

SEM FAMÍLIA

continuação.

No entanto a mãe Barberin tinha-me feito uma surpresa; apesar de não ter o costume de pedir nada emprestado pedira desta vez uma chave na de leite a uma vizinha, um pedaço de manteiga a outra, e quando cheguei a casa, por volta do meio dia, encontrei-a deitar farinha numa grande frigideira de barro.

- Olha! farinha, disse eu, aproximando-me. - Sim, disse ela sorrindo, é verdadeira farinha, meu Remigio, bela farinha de trigo; olha Yê como cheira bem, Ah! era deveras um cheiro ótimo nos regalava tanto mais agradavelmente quando havia muito que o não tinhamos respirado. Era também uma musica bem alegre a que produziam encrespamentos e os assobios da manteiga. Contudo, apesar da atenção que estava dando aquela musica, pareceu-me ouvir o som de passos no pateo.

Quem podia vir incomodar-nos aquela hora? Sem dúvida, alguma vizinha que nos vinha pedir lume. Não demorei com essa ideia, porque a mãe Barberin, que metera a colher na terrina, acabava de deitar na frigideira uma toalha de massa branca, e não era occasião para distrações. Um pau bateu no umbral da porta, e esta abriu-se bruscamente.

- Quem está aí? perguntou a mãe Barberin sem se voltar.

Tinha entrado um homem e a luz que o alumiu em cheio fizerga-me ver que le estava vestido com uma blusa branca e que trazia na mão um grande pau. - Então aqui ha festa? Não se incomodem, disse ele num tom rude. - Ah! meu Deus! exclamou a mãe Barberin, pondo depressa a frigideira no chão, és tu, Jeronimo?

Em seguida, pegando-me pelo braço empurrou-me para o homem, que tinha ficado no limiar da porta. - É teu pae.

Aproximei-me para lhe dar também um beijo, mas ele deteve-me com a ponta do pau: - Quem é este? Disseste-me...

Disse, mas... não era verdade, porque... - Ah! não era verdade não era verdade. Avançou para mim alguns passos, de pau levantado, e instintivamente recuei.

Que tinha eu feito? De que era culpado? Porque razão me recebia daquela maneira quando eu ia beijá-lo? Não tive tempo de examinar as diversas perguntas que se amontoavam no meu espirito inquieto.

- Vejo que estavam festejando a terça-feira gorda, disse ele. Isso calha bem, porque estou com uma fome desesperada. O que tens para a ceia? - Mas é que não tenho nada: não te esperavamos. - Aqui está a mantelga. Levantou os olhos para o teto, para o lugar onde dantes se pendurava o toucinho; mas havia muito tempo que o prego estava vazio e na trave só se viam agora umas restas de alho e de cebolas.

- Ali estão as cebolas, disse, fazendo cair uma restea delas com o pu. Com quatro ou cinco cebolas, e um pedaço de manteiga teremos uma bela sopa. Tira lá os teus coscorões e frege-nos as cebolas na frigideira. Tirou os coscorões da frigideira. A mãe Barberin não respondeu. Pelo contrario, apressou-se em fazer o que o seu marido pedia enquanto este se sentava no banco, que estava ao canto da chaminé.

Eu não tinha atrevido a deixar o lugar para onde o pau me tinha levado; encostado a mesa observava tudo.

- Em lugar de estares aí parado como se estivesse gelado, disse-me ele, põe os pratos na mesa. Apresssei-me a obdecer. A sopa estava pronta. A mãe Barberin deitou-a nos pratos.

Então, deixando os cantos da chaminé, veio sentar-se á mesa e começou a comer, interrompendo-se só de vez emquando para olhar para mim. Eu estava tão atrapalhado, tão inquieto, que não podia comer, e olhava também para ele, mas ás escondidas, abaixando os olhos quando encontrava os seus. - O pequeno não costuma comer mais do que aqui-lo? disse ele, de repente, apontando para mim a colher.

- Ai! come, ele come bem. - Tanto pior; ainda ao menos se não comesse. Naturalmente eu não tinha vontade de falar e a mãe Barberin não estava mais bem disposta do que eu para conversar; andava para traz e para diante, roda da mesa a servir o marido com todo o cuidado. - Então não tens vontade de comer? disse-me ele. - Não.

- Pois então, vae-te deitar, e trata de adormecer já; senão comigo te has de haver! (continua.-)

来る五月六日(日曜)七時開始

### No.24 支部對抗陸上大會

於 中央カンポ エスホルカホ  
主催 バストス 聯合青年團

右に開する役員会

一 大会期日 五月六日午前七時  
二 出場資格 青年 (女子青年はなし)  
少年 (一九三九年生以降)

一 種目 少年 一九四三年生以降  
少女 一九四三年生以降  
例年準ず、但し本年は出場者僅少なる故一万米は中止とす

一 出場種目の制限  
青年は種目毎に三名(一人三種目迄)  
他は 種目毎に二名(一人三種目迄)  
他は リレーを含まず

一 決勝出場資格  
トランクスは記録により優秀者六名を抹る  
その他は 跳躍を次の記録で採用す  
走高 (青年) (少女) (少年) (少女)  
一、四〇米 一、二〇米 〇、八〇米  
走中 四、五〇米 三、二〇米 二、五〇米  
三段 十、八〇米 九、〇〇米

一 参加費 本年度は各支部二百五十新、本部で銓衡(センウ)するけれど各支部より最低二名出で貰う  
一 ストツノウオツケル 各支部は当日持参願、一 メンバー提出、四月三十日迄に島本部長迄届けて下さい、主将、役員必ず記入のこと  
一 コース引 参加費を同時に提出して貰うこと  
五月五日午前八時カンポに集合、各支部より二名宛、如露、スルテ、各一丁宛持参すること

### 〇 次回文化産業研究会

五月下旬、第二回開催の予定、各支部より研究題目、テーマ等と提出する事、

### 〇 文化作文メッヂ

本年度第一回文化作文、至急応募すること、  
採団員諸氏と位へられたい  
バストス 聯合青年團

### 能見 幸男 君 奇禍

オフレシーナ 能見兄弟工場の幸男君はバストス球団で有名な捕手と証はれる野球マニアが去る三月廿八日作業中がソリン引火の大けが、顔面両腕をべられた、二三日は苦しい余り病院の廊下を狂い走る程だったが、幸いに全快し、顔引ッリにならず助った、不幸中の幸いとさう可きであらう、好漢自重せられよ。

### 御 礼

私方次男 幸男こと去る三月二十八日、作業中大火傷を負い、速刻バストス病院にて手術を受けました、何分顔面及両腕の火傷で一時はとうなる事かと憂慮いたしました、院長伴波ドクトルの献身的な御処置と天帝の御加護により、その後一ヶ月にわたる治療めき奏効し、幸いに一命を拾い、負傷あとも追々と痕跡を消し失明の厄を免れましたので家族一同愁眉を晴しました様な次第でございます。

治療中は皆様に御配慮を頂きましたのみならず、数々の御見舞品と御戴し、身に余る御親切、只々恐縮の外ございません。

一々 参上 御挨拶申すに及ばずが取りあえず、茲に紙上を以て、厚く御礼申すに申す  
敬 具

一九五六年四月廿七日

バストス市 アネマール街

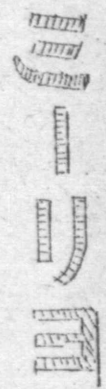
能 見 利 八

### 各 位

### 無 得 点 議 員

某市会議員は当選して一度も議会に出席せぬ、その理由は、その人口官吏で、会議に出席すると、月給を日割で引かれるのだから、会議は夜を知らず、ヒルアの公職にさしつかえないのだから、一日も減給される、そんな市会議員は市の為にならないのだから、やめれば、良さをもうる物だが、官更にして公職につくと議員の成績がよくなる、つまりポイントがよければ、いかに人の相な、さい分判ったよ、やめな判断の様な規則があるもので、吾々の言葉でいうと、隔離検疫の感即ち靴の上から足をかく様な、ベンガ系持ちである、減給されるも出席せろといわれて、そんなら休職をしようといって、向う一年欠席届を出した、だが、だん、代りをあてて居る内、無得点の議員というのが出てくる事になったら、どうなることであらう、諸君、説明してくれませんか。





又々上昇

先日の週報にミリーヨが百五十針にも  
さがり相なことが書いてありましたが  
この雨で品不足となり、又々上昇し一  
俵二百針となりました。

ミリーヨの脱粒を、なさる方は

仕事に馴れて 早い店

野沢一衛

フロリダペイショ  
街古沢シタノ下

方へ御用命ねがいます

日旺・夜分いつでも出張  
アコムラドール充電サービス



養鶏家になくてもはなりぬミリーヨ

そのミリーヨのネズリヤドール

フワモリの大サーブイス

1 殊台 パテンテ

置場所にごまる程沢山つき  
ましたので五月中にお求めの  
お方にかぎり、定価の

一〇% 割引いたします



霊柩棺

Paraiso de de juro

極上のカン・クラセ・エス・ペシャル製作  
いたします



古いリーマが あたらしくなる

どの家にも古リーマの三四本すてて  
あります。  
すててはもつたない、再生して使  
います。

長さ一インチにつき一針五百、普通  
のリーマ一本十二針から二の針で新  
品となりす。一度ためして下さい

シネマ館

福 森 家具製作所

死亡通知

會葬御礼

二男 福二(六月)こと急病にて手當  
の甲斐も無く、去る四月二十七日午  
后六時死去し、翌二十八日午後三時  
出棺バストス墓地に埋葬致しました。  
此般御交誼を頂きます各位へ御通知  
申上ります。

追而葬儀當日は折悪しく荒天にも不  
拘遠路わざわざ御会葬下され、その  
上御丁擧ぐる香奠花輪等御惠下さ  
れ御芳志の段有難く御礼申上ります。  
一々参上御礼に伺う可き処其の意を  
得ず、乍失礼紙上を以て御挨拶申上  
ります。

一九五六年四月三十日

クロリア工區

- 父 矢野 武 江 信
- 母 矢野 君 朝 定 一
- 祖父 矢野 朝 定 一
- 祖母 矢野 朝 定 一
- 叔父 矢野 英 二 誠 代
- 親戚 横田 定 武 信 一
- 友人 越智 清 武 信 一
- 友人 長橋 智 香 武 信 一
- 友人 岩田 喜 代 治 智 香 武 信 一
- 友人 西 八重 樫 辰 見 徹 治 智 香 武 信 一

恐ろしい秋霖

いよ／＼雨期だね、今日で十二日づか  
く。タマゴは生まなくなるし、アルゴド  
ンはくさるし、こまったことだよ、一箱  
(玉子)一コト五百になってもありがたくね  
え、とはおそろしいアメです。

ヒロシマケンジン  
廣島県人各位に急告

邦字新聞の報導によりますと、廣島県知事大野氏は北米經由にて来る五月十七日聖市着の予定の様です。聖市芸備協会からは、當地の県人へ未だ連絡はありませんが（御存知の様に県人会は当地には組織されて居りません）もし奥地御訪問日程中當地へも御出で下さるとなれば、今日より大体準備を進めておかぬはなるまいかと考えます。よって歓迎会打合せのため、左記へ御参集下さる様、且つ同県人の方々へも御通知下され度く預上げます。

廣島県人世話人

日時 来る五月六日（日）正午十二時  
場所 井上孫六氏宅（カネホス 幼稚園の裏側に在る）

- 中央 西本様 内藤様 井上様 栢野様  
亀田様 渡辺様 米沢様 山本様  
グロウ 前野様 金川様  
ウニオン 樋口様 佐藤環様  
ウニオン 原田様 樋上様 本田様  
サウネ 平野様 吉原様  
ソスカフ 中国様 森中様  
エスヘンサ 山根様 星野様  
フルワラ 白須様 福田様  
アルト 栢井三様 橋岡様 小橋兄弟又人様
- （週報御入手ナキ方アルヤモ知ラセシ、ソノ他淺書方モアルカモ知ラセシ、ヨロシク御諒察、上御連絡下さい）

多條式標系機製系工場へ到着

かねて日本へ注文した新式多條式マキナが来る四月廿三日イアクリ駅到着したのや約三日にわたり二台の貨車を工場へ運んだが、その個数何と八十四、大さな箱はカミニオンへヤツと一つの箱なかが、いものもあり、上げ下した三十人位か、あるという代物である。ワルカは裏面式である。ナニヤフレツ？ 何をも運賃汽車を、ワで二十コント以上の物ですって。

金の卵をどうして産ませるか？



一度だけ試みに使ってみて下さい

必ず産むゴルテン・エツク

サンチスタの完全配合飼料を雞に与ふこと

ウソと思われぬ方よ

FRACÃO SANTISTA

Agente (K. URA)

Destimte gração de Milho

Bastos - H. Kamigashima BASTOS. C.P

バストス代理店 上ヶ島製粉工場

同値 本社直接 代理店の フレッシュは

粉と粒

何れも完全配合

Sabão ALBATROZ

Lava Melhor



よごれが、よくおちて

手があれないで 形がくづれないで

おまけに安い... こんなよいサボン 外にありませんか？

サボンは アルバトロズ

各商店にあり と御指定下さい

◎新入荷御案内

- エンジャーダ (Duas Cara)
- チンダ (Bail-Lord)
- アルカッチ (Allemão)
- カバテイラ
- マッシュード (cornetta)
- リーマ
- 電気アイロン
- アルコデポア (Tapão)
- カンキリ (Borboleta)
- ネズミ取り
- ランプ各種



ポント前 洋金物店